

9月9日(水) 13:00～15:00／グリーンホール

ティーチング・ポートフォリオとは何か？

■講師



栗田 佳代子

(大学評価・学位授与機構 評価研究部 准教授)

東京大学大学院教育学研究科修了後、カーネギーメロン大学 Visiting Scholar等を経て、2005年より現職、博士(教育学、2002年、東京大学)。専門は教育・心理統計。P・セルディン氏に師事し、ティーチング・ポートフォリオ、アカデミック・ポートフォリオの”正しい導入”について、ワークショップ開催や翻訳、講演等を通じた実践的な研究を行っている。

■プログラム概要

個々の教育活動をいかに把握し、改善や評価、共有につなげるかは、現在の高等教育機関の抱える重要な課題の一つです。本プログラムでは、この課題に対応し得る有力な一手法であるティーチング・ポートフォリオ(以下 TP)について学び、考えます。TP とは「自らの教育活動について振り返り、自らの言葉で記し、様々なエビデンスによってこれらの記述を裏付けた教育業績についての厳選された記録」です。その TP の基本的な特徴や構造、効果を、TP の作成体験を行いつつ修得します。

さらに、組織や個人にとってどのような効果がもたらされるのかについて理解を深め、その効果が正しく得られるために機関として整えるべき体制や導入方法についてもとりあげます。

TP 作成体験では、ご自身のミニ TP を作成します。「もっとも力をいれている講義あるいは教育活動」のシラバスあるいはそれに類するものをお持ちください。作成体験では、きっとご自身についての発見があります。

■本プログラムの到達目標

1. ティーチング・ポートフォリオ(TP)の特徴と基本的構造を他人に説明できる。
2. TP の体験版(ワーク)により、自分の教育についてあらためて振り返り教育理念について整理を行う。
3. TP の教員にとってのメリット、組織にとってのメリットを挙げることができる。
4. TP の可能性について所属の文脈において考えるきっかけを得る。